

あとがき

編集顧問

糸 満 盛 憲
越 智 隆 弘
小 野 啓 郎
黒 坂 昌 弘
清 水 克 時
高 岸 憲 二
竹 光 義 治
富 田 勝 郎
戸 山 芳 昭
内 藤 正 俊
守 屋 秀 繁
山 室 隆 夫
矢 部 裕

編集主幹

吉 川 秀 樹
編集委員
金 谷 文 則
菊 地 臣 一
黒 田 良 祐
土 屋 弘 行
仁 木 久 照
松 本 守 雄
松 山 幸 弘
山 本 卓 明

この原稿を書いている7月末の沖縄は暑いと思われる人もいるでしょうが、最高気温がニュースになる関東圏に比べると海風がある分、過ごしやすく感じます。今年は台風がまだ2つしか発生していません。観光シーズンに台風は困りますが、沖縄は夏に降雨が少なく台風が来ないと水不足になることがあり、また海水の攪拌が起これば珊瑚の白化現象を生じるため、夏の台風はある程度必要です。高気圧の影響により7~8月の台風は先島諸島から東に進み、10月の台風は西に進むことが多いようです。南シナ海の諸問題も台風一過で解決するとよいのですが、

本号の誌上シンポジウム「THAのアプローチ」は長崎誠先生の素晴らしい企画です。以前であればTHAには後方アプローチが、TKAには内側傍膝蓋アプローチがスタンダードでしたが、近年、低侵襲を目的としてDAAをはじめとする各種のアプローチが報告されています。DAAやAL-supineアプローチは低侵襲ですが、視野が小さく習熟を要します。一方、後方アプローチは十分な視野が得られることから、ほとんどすべての病態に対処でき、後方支持組織の修復により、欠点であった後方脱臼が減少することが報告されています。アプローチの選択は患者の病態、手術適応そして術者の好みと習熟度によります。本シンポジウムには手術適応ばかりでなく手技も詳述されています。

「整形外科・知ってるつもり」では、「疼痛の客観的評価」について概説しています。主観的な感情体験である疼痛を客観的評価することは困難でしたが、近年f-MRIやrs-MRIによる研究が進んでおり、さらに患者立脚型の評価も重要な指標です。馬場久敏先生の「東アフリカ見聞録」を愛読しています。ナビゲーションやハイブリッド手術室がなくても、あるもので最適な治療を行うことは、災害医療に通じるものです。発展途上国での研修も重要ではないかと思っています。

51巻6号の「あとがき」で菊地臣一先生が本誌編集委員としての感想を書かれています。編集者の心構えとして心にとめております。荒削りであっても目標がはっきりして、結果が出ている内容を、論点のはっきりした論文にすることは編集委員としての役割ですが、主語の欠落、時制、症例数の不一致など数々の細かいミスがあると、本文の校正に到達できません。編集委員として間違った論文を掲載するわけにはいきませんので、多くの訂正や指摘をしますが、本意ではありません。共著者の名前を見送ると、ご高名な先生も多くおられますので、ぜひ、共著者による十分な校正を受けてからの投稿をお願いいたします。

本号は有用な情報が満載されています。日常の臨床や研究にお役立ていただければ幸いです。
(金谷文則)

臨床整形外科 (第51巻第9号)

2016年9月25日発行(毎月1回25日発行)

定価 本体2,600円+税

2016年 年間購読料(送料弊社負担・本体価格)

冊子版 30,326円

冊子+電子版/個人 35,726円

電子版/個人 30,326円

E-mail rinseige@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinseige>

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 編集室直通 (03)3817-5702(担当:石井・前野)

販売部直通 (03)3817-5659

ファクシミリ (03)3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 (株)アイワード 電話 (011)241-9341

広告申込所 (株)医薬広告社 電話 (03)3814-1971

オンライン投稿 ID:rinseige パスワード:rinseige

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 2016, Printed in Japan.

- ・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。
- ・ 本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・ JCOPY®(出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。

*「臨床整形外科」は株式会社医学書院の登録商標です。